

2005年7月28日

株式会社クラレ

熱可塑性エラストマー事業の米国での増強について

当社は、熱可塑性エラストマー（水素添加スチレン系エラストマー：当社商標「セプトン」「ハイプラー」）の世界的な需要拡大に対応するため、SEPTON COMPANY OF AMERICA（以下 セブカ社：アメリカ）の設備を増強することを決定しました。

現行設備のボトルネックを解消することにより、年産6,000トンの能力増強を行います。（増設後生産能力：年産18,000トン・2007年3月完工予定・投資額：12百万米ドル）

熱可塑性エラストマー「セプトン」「ハイプラー」は、当社が1990年に開発・事業化した合成ゴムで、優れた弾力性を持ち、通常のプラスチックと同様に加熱による成形加工が可能で、自動車内装や電気機器部品、住宅部材関連等のほか、玩具、工具、文具等の身の回りにある軟質素材として広く使われています。水素添加スチレン系エラストマーの世界需要は、加硫ゴム代替や軟質塩ビ代替用途を中心に米国・欧州・アジアを中心にして年率約10%の成長が続いています。

当社はかねてより熱可塑性エラストマー事業をポバール・「エパール」などの酢ビ・ポバール系事業に続くコア事業と位置付け、日米合わせて50,000トン規模に拡大するために積極的な展開を進めています。このたびの増設はこの50,000トン構想の一環として、米国を中心とした需要の拡大、及び高機能材用途に対応するために決定しました。

今後とも当社は、ユーザーと密着した開発体制を強化し、市場のニーズに十分に対応できる新製品の開発、新市場の創造に努め、熱可塑性エラストマー事業の強化・拡大に注力していきます。

セブカ社での設備投資の概要

場 所：米国 テキサス州 パサディナ

生産能力：現 状 年産 12,000 トン

今回決定分 年産 +6,000 トン（05年7月着工

計 年産 18,000 トン ・07年3月完工予定）

設備投資額：12百万米ドル

熱可塑性エラストマー 生産能力 *2005年7月時点 （千トン/年）

| | *現状 | 増設計画 | 完工予定 | 増設後 |
|-------|-----|------|---------|-----|
| セブカ社 | 12 | +6 | 2007年3月 | 18 |
| 鹿島事業所 | 23 | | | 23 |
| 合計 | 35 | +6 | | 41 |

セブカ社の概要

正式名称：SEPTON COMPANY OF AMERICA

本 社：米国 テキサス州

生産能力：年産 12,000 トン

社 長：水野 雅夫

資 本 金：35 百万米ドル

この件についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

(株)クラレ IR・広報室(東京)小山・河村 TEL 03-6701-1072
(大阪)鶴崎 TEL 06-6348-2264